

2025 年 11 月 25 日

報道関係各位

GMO インターネットグループ

GMO インターネットグループ、「2025 国際ロボット展」に初出展
国内初の「ヒューマノイドロボット3種」の同時比較展示を始め、
カフェなどでの“ロボットが共存する未来”を提供
～ヒューマノイドロボットの社会実装による労働力不足の解決への貢献を目指す～

GMO インターネットグループ（グループ代表：熊谷正寿）は、2025 年 12 月 3 日（水）～6 日（土）に東京ビッグサイトで開催される「2025 国際ロボット展」（主催：一般社団法人 日本ロボット工業会／日刊工業新聞社）に初出展いたします（※1）。

本出展では、AI・ロボティクス事業を担う GMO AI&ロボティクス商事株式会社（代表取締役社長：内田朋宏、以下 GMO AIR）を中心に、店舗・カフェ・倉庫を模した空間で、ヒューマノイドロボットと共存する未来を体験いただけます。

注目は、国内初となるヒューマノイドロボット 3 種の同時比較展示。来場者は、それぞれのロボットの特性や活用シーンを、実演を通して直接比較することができます。

GMO インターネットグループは、AI ロボットをネットインフラ・セキュリティなどの技術と融合させ、人口減少に伴う労働力不足といった、日本の社会課題を乗り越える未来を提案します。



（※1）2025 年 11 月 11 日配信 <https://group.gmo/news/article/9761/>

【展示のみどころ】人とロボットが共存する未来を体験

GMO インターネットグループでは、2026 年を「ヒューマノイド元年」として位置付けています。日本における労働力不足などの社会課題を解決するには、ヒューマノイドロボットが鍵を握ると考えています。

今回の展示では、そのような「人とロボットが共存する未来」を実際に体験いただける展示をご用意しています。

・特設ページ <https://ai-robotics.gmo/irex2025/>

1. 「ヒューマノイドが定着した未来」を再現

店舗・カフェ・倉庫それぞれの空間で、ヒューマノイドロボットが定着した未来の生活を再現し、来場者に実際に体験いただきます。

・カフェ

オーダー受付から配膳、簡単な会話による接客までを実演。

・店舗

来店客への声かけや商品案内等、サービス業におけるデモを実施。

・倉庫

商品のバックヤードへの運搬デモを通して、新しい工場・物流倉庫内での作業を再現。



2. 国内初^(※2)のヒューマノイドロボット 3 種比較展示^(※3)

AI とロボットの縁結びを担う商社だからこそ可能な、国内で初めてヒューマノイドロボット 3 種類を比較展示します。それぞれの特徴に沿ったデモンストレーションにより、ニーズに応じて最適なヒューマノイドロボットを検討いただけます。

製品名	身長	重量	主な特徴
Unitree 社 「G1」	130cm	35kg	展示会・イベント向けに最適。安定した歩行と滑らかなモーションが強み。
Engine AI 社 「PM01」	138cm	40kg	24 自由度・320 度回転腰による高い機動性。前宙・自然歩行など動作表現が豊か。
UBTECH 社 「Waker E」	172cm	73kg	長時間運用に耐える安定性と環境適応能力を持つ大型ヒューマノイド。



Unitree 社「G1」



Engine AI 社「PM01」



UBTECH 社「Waker E」

(※2) 当社調べ、2025 年 11 月 21 日時点

(※3) ヒューマノイドロボットの輸送状況により展示内容が変更となる可能性があります。

3. 体験型ロボットコンテンツ

来場者が実際に操作しながら、AI とロボティクスのポテンシャルを体感できるコンテンツです。

・AI CEO「ヒューマノイド熊谷正寿」

「ヒューマノイド 熊谷正寿」は、投げかけられた質問に対し、熊谷正寿の思考やフィロソフィー、「GMO イズム」に基づいて回答する AI・CEO です。会場内では、「ヒューマノイド熊谷正寿」との会話体験により、未来の働き方を体験いただけます。



・双腕クレーンゲーム

双腕ロボットを“あなた自身の手で”操作して、オリジナルチョコの獲得にチャレンジできる体験コーナーです。ロボット開発における要となる「腕」や「手」の機能を、精密なピッキング動作体験により体感いただけます。



・四足歩行ロボット「Go2-W」操縦

ホイール型四足歩行ロボット「Go2-W」のサーキット走行の操縦体験ができるコーナーです。最大 70cm の段差を越える能力を持つ機体の操縦により、自然な階段歩行や障害物の乗り越えを体験いただけます。



4. 「AI♡ロボット」を実現するためのコラボ展示

GMO インターネットグループの GPU クラウド、セキュリティ、決済などをはじめとしたインターネットインフラ商材と、ロボットを掛け合わせ、“AI とロボットの縁結び”に向けた取り組みを、ブース内展示・ステージコンテンツを通してご紹介します。

【出展の背景】

■ ヒューマノイドロボット市場の急成長と日本の現状

GMO インターネットグループは、2026 年を「ヒューマノイド元年」と位置づけております。現在、ヒューマノイドロボットの技術革新は急速に進み、将来的には自動車産業を超える規模の産業革命をもたらす可能性があると考えています。

一方で、日本は中国・米国・欧州諸国に比べ遅れをとっている状況であるといえます。他国では産官学が一体となってヒューマノイドロボット産業の育成に注力しており、日本においても同様の取り組みが急務となっております。

■ 深刻化する労働人口減少への対応

また、日本では製造・物流・サービスなど多様な産業で人手不足が深刻化しています。この社会課題を解決する手段の一手として、ヒューマノイドロボットとの共存・協働が不可欠であり、人の労働を補完・代替する新たな社会構造の創出が求められています。

■ GMO インターネットグループの役割

GMO インターネットグループは、自社商材を通して、ロボット稼働に必要なインフラを提供しています。加えて、ロボットのソフトウェア開発力を活かして、社会実装を急速に進めることで、労働力不足など日本の社会課題解決に貢献してまいります。

今回の出展は、日本のロボティクス産業の発展を後押しし、産官学連携による社会課題解決を推進するという、GMO インターネットグループの姿勢を示すものです。

【GMO インターネットグループのロボットに関する取り組み】

■ GMO AIR「ロボット人材派遣型サービス」の展開



ロボット人材派遣型
サービスなら
GMO AIR

最先端ヒューマノイドが、あなたのイベント・ビジネスで即戦力に。
展示会・イベント・接客・実証実験など、多彩なシーンで人手不足を解消し、
ビジネス価値を高めます。

GMO AIR は、AI・ロボット事業を担う総合商社として 2024 年 6 月 18 日に設立されました。AI 技術とロボットの導入、活用支援を中心に、さまざまな業界において効率化と自動化を促進する革新的なソリューションを提供し、人口減少などの社会課題を解決し、安全で持続可能な未来を実現していきます。

2025 年 4 月より、GMO AIR が提供を開始した「ロボット人材派遣型サービス」では、最新型ヒューマノイドロボットを人材派遣型で提供しています。Unitree 社「G1」を中心に、エンターテインメント領域、研究機関、実証実験現場への派遣を行っています。従来のレンタルサービスとは異なり、用途や目的に応じた動作プログラムを実装することで、多様なニーズに対応可能です。

・サービス詳細: <https://ai-robotics.gmo/lp/robot-haken/>

■国内初^(※4) ヒューマノイドロボット「G1」を使用したインターンを開始

GMO AIR では、ロボット人材開発に向けた取り組みの 1 つとして、国内で初めて、ヒューマノイドロボット「G1」を使用した学生向けインターンの募集を 2025 年 11 月 10 日より開始しました。学生に最先端ロボットに触れていただく機会を創出し、未来のロボット人材育成に向けての投資を進めていきます。

・インターン募集ページ: <https://recruit.group.gmo/engineer/jisedai/ai-robotics-internship/>

(※4) 当社調べ、2025 年 11 月 21 日時点

■大規模イベント「GMO AI・ロボティクス大会議&表彰式 2025」の開催

GMO インターネットグループでは、2025 年 9 月 25 日に「GMO AI・ロボティクス大会議&表彰式 2025」を開催しました。このイベントでは、国内外の産官学を代表する AI・ロボティクス産業のトップランナーが集い、課題提起と日本の AI・ロボティクスの未来の姿」を議論しました。

今後も、こうしたイベントの開催等を通し、AI・ロボティクス産業の更なる発展に貢献いたします。

・特設ページ: <https://group.gmo/security/ai-robotics/conference/2025/>

【今後の展望】

GMO インターネットグループは、日本の AI・ロボティクス関連企業を支援するため、以下の取り組みを実施しております。

- **インフラ商材の提供支援**

AI・ロボット開発に必要な、「GMO GPU クラウド」をはじめとしたサービスの提供

- **スタートアップへの出資**

AI・ロボティクス関連企業を資金面で支援

- **技術提携の促進**

GMO インターネットグループの技術との連携による、開発促進

これらの取り組みを通じて、日本を AI・ロボティクス産業における先進国へと押し上げることを目指してまいります。

【「2025 国際ロボット展」について】(<https://irex.nikkan.co.jp/>)

国際ロボット展は 1974 年の初開催以降隔年で開催し、今年で 26 回目を迎えます。近年では、“世界最大規模のロボット専門展”として、国内外から高く評価されています。

「2025 国際ロボット展」は、人とロボットの共存・協働による産業の創出と社会課題の解決を目指し、「ロボティクスがもたらす持続可能な社会」をテーマに開催いたします。会期中は、国内外の最先端ロボットや AI・ICT・要素技術などロボットに関わる世界中の最新技術が一堂に展示されます。

■開催概要

日時	2025 年 12 月 3 日（水）～6 日（土） 10:00～17:00
会場	東京ビッグサイト（東 4～8 ホール、西 1～4 ホール、アトリウム） 東京都江東区有明 3-10-1
主催	日本ロボット工業会／日刊工業新聞社

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO インターネットグループ株式会社

グループ広報部 PR チーム 田部井

TEL：03-5456-2695

お問い合わせ：<https://group.gmo/contact/press-inquiries/>

【GMO インターネットグループ株式会社】（URL：<https://group.gmo/>）

会社名	GMO インターネットグループ株式会社（東証プライム市場 証券コード：9449）
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿
事業内容	持株会社（グループ経営機能） ■グループの事業内容 インターネットインフラ事業 インターネットセキュリティ事業 インターネット広告・メディア事業 インターネット金融事業 暗号資産事業
資本金	50 億円

【GMO AI&ロボティクス商事株式会社】（URL：<https://ai-robotics.gmo/>）

会社名	GMO AI&ロボティクス商事株式会社
所在地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代表者	代表取締役社長 内田 朋宏
事業内容	■AI 活用導入支援 ■ロボット・ドローン導入・活用支援暗号資産事業
資本金	1 億円